令和７年度経済学部奨学金第４種及び後援会奨学金第１種奨学生申請書（後期）

※　記入していただいた情報は，奨学金業務のための適正な範囲内で使用し，その他の目的には使用いたしません。

※　申請書は２ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。

※　訂正がある場合は，二重線を引き訂正印を押してください。

※　印刷する際は，両面印刷をしてください。

フリガナ				生年月日	
氏　　名				昭和・平成　　年　　月　　日生（　　歳）	
学科			学年	学生番号	
本人現住所	〒　　－　　携帯電話：　　―　　―				
保証人住所	〒　　－　　電　　話：　　―　　―				
家族構成	家計支持者	続柄	氏　　名	年齢	職業・所得の種類
		父			
		母			
	就学者（本人を除く）	続柄	氏　　名	年齢	就学者控除
					小・中・高・高専・専修（高等・専門）・大学
					小・中・高・高専・専修（高等・専門）・大学
					小・中・高・高専・専修（高等・専門）・大学

裏面につづく

大学（学部担当者）記入欄

（年額，単位：円）

家計支持者	令和６年分　給与収入	令和６年分　給与収入以外
父		
母		
父母以外の場合 （　　）		

申請理由（記述式記入欄）

【家計状況等について記載してください】

※本奨学金に申請を希望する理由を記載してください。
※現在の家計状況や学費・生活費をどのように工面しているのかを記載してください。
※記載内容から本奨学金を活用し，学業継続の意欲を判断できない場合は選考対象外となります。

申請する奨学金の種類に〇をつけてください　：　経済学部奨学金（第４種）　・　経済学部後援会奨学金（第１種）　・　両方

アルバイト

職種	１週間あたりの勤務日数	１ヶ月あたりの収入	

大学に入学してから現在まで受給・借り入れている（既に受給・借り入れた）奨学金の種類・金額を
すべて記入してください。（申請中の奨学金がある場合は，受給状況欄に「申請中」と記入してください）

奨　学　金　名　称	受給期間（年月）	受給額（年額・月額）	受給状況
例１．日本学生支援機構第一種奨学金	令和３年４月～	月額　６４，０００円	受給中
例２．日本学生支援機構第二種奨学金		月額　５０，０００円	申請中
①			
②			
③			
④			

令和　　年　　月　　日

日本大学経済学部長　殿

以上のとおり，記載事項に相違ありません。奨学生として採用のうえは，今後一層勉学に励み，
奨学生に相応しい態度と行動をとります。万が一，休学，退学等または奨学生として不適当と認められた
場合，選定を取り消され，本奨学金の交付を停止及び返還を求められても異議ありません。

本　人（自署）　　印

保証人（自署）　　印